

(株)メルコ製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

『WEB95 for DOS/V』は簡単WEBのWindows95版です。

簡単WEBやWEBがインストールされたDOS/Windows3.1とWindows95の間で、**is2U共有及び、IB0YA共有**が可能になります。

使用上の制限、注意事項がございますので『**ご使用の前に**』このREADME.DOC

is2Uを必ずお読み下さい。特に**WEB95の仕様**及び**WEB95の制限事項**に

つきましては、内容を十分にご理解した上でご使用ください。

なお、WEB95の制限事項に関しては現在のところ**対応の予定はございません。**

また、本製品では**NEC PC-9800XPへのインストールは行えません。**NEC PC-98にWEB95をインストールする場合は、別途『**WEB95 for NEC**』をインストールしてください。

* 『WEB95の仕様』

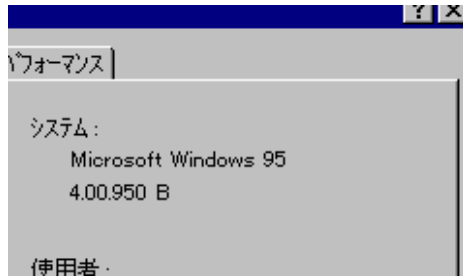
- 『WEB95』はWindows95上でDOS、Windows3.1のWEBX%Yとの接続を可能にするE-U,OSです。
- 新たに『W:APx2IP』が作成されます。『W:APx2IP』にはDOS、Windows3.1上のWEB、x2YAが表示され、i2YEB^Aや、XIBU^xから±,%%可能になります。
ただし、**DOSIBUYIB^Aから『W:APx2IP』は±,%%できません。**(0AP^U,^AしたAPx2IPも同様です)
- Microsoft E-U, x2YA や NetWare E-U, x2YA との共存が可能です。
ただし、E-U, YEB^AにはWEBX%Yは表示されません。
- X-0A機能はありません。WEB95X%YがEB^または^EP設定の場合、他のWEBX%YからそのWEB95X%Yに**I±,%%**されます。
なお、WEB95X%Yから、DOS、Windows3.1のWEBのEBXU^AP機能を利用したAPx2IPに対して±,%%を行った場合、±,%%拒否されます。
- 0^U機能はありません。
- WEB95はIPX/SPX互換IBU^Uを使用します。その他のIBU^Uでは動作しません。
- 『WEB95 for DOS/V』は0U製LANIP^AP・^APのうち、以下の機種に対応しております。
これ以外の機種についての^IB^Aは致しかねます。
LGY-AT、LGY-VI、LPC-T、LCI-T2

* 『WEB95の制限事項』

- WEB95のE-U,はまれにE-U,が切断されたりEY, P±IBすることがあります。
特に以下のような場合、その可能性が高くなります。
 - WEB95X%Yが複数のWEBX%Yから同時に±,%%された場合
 - 1台のIXYから同時に複数のE-U, AP^U, A0に±,%%する場合
 - 他のWEBX%Yから±,%%されている場合、その±,%%されているWEBX%Yに対し±,%%を行う(お互いに参照しあう)場合
 - E-U,が混み合っている場合
 - IXY全体の処理が極端に遅くなった場合なお、DOS、Windows3.1のWEBから±,%%する場合に比べ、WEB95側からの±,%%は不安定になります。なるべくDOS側から操作を行うようにしてください。
- 双方向通信を行うIB0YA、IB0YAAPx2EPでは使用できません。
また、WEB95のIB0YA, x2YA機能をご利用の場合、IB0YAAPx2EPはなるべくWindows95 CD-ROMに添付のAPx2EPをお使いください。IB0YA付属のAPx2EPでは印刷できない事があります。
(例:Microsoft Windows Printing System)
- IPX/SPX互換IBU^Uに複数のE-U, ^APIB^AがEP^YAPされている場合、WEB95の起動時に^x^となり組み込むことが出来ません。
- Novell社製 Windows95用 CLIENT32**がインストールされている場合は、WEB95をインストールしないでください。(併用は出来ません)
- 0YAU^UEB^U, FX^AN^Eから[EBI^iYX]を表示し、0APx2IP?:はMS-DOS互換0^APのis2Ux^ANを使用しています。Eと表示されるAPx2IPへの±,%%は行えません。
なお、CD-ROMAPx2IPにつきましては16EB^Ais2Ux^AN(MSCDEX等で御使用の場合)でも

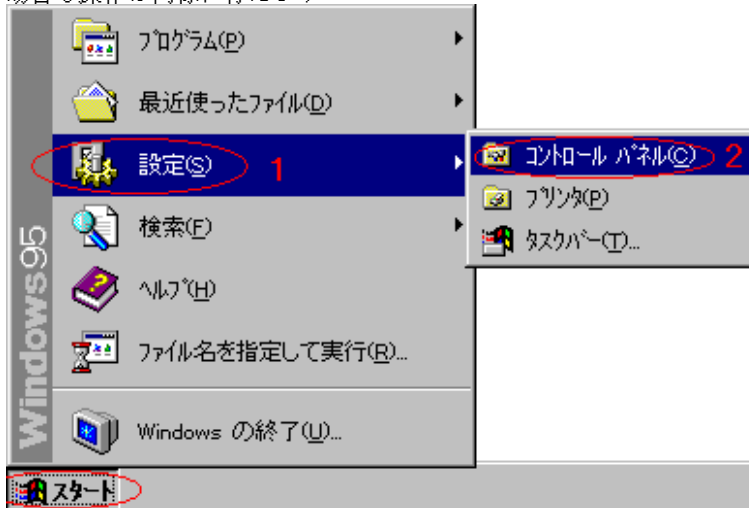
問題なく御使用いただけます。

6. 製品情報のうち、識別の項目及び設定情報の項目が正常に表示されません。
7. **弊社製品 LSP-LT/L2 との併用は出来ません。**
8. **4.00.950 版の Windows95 には対応しておりません。**
Windows95 の製品情報はから [情報] を表示すると、の項目に記述されています。
以下の様に表示される Windows95 では動作いたしません。



★『スタートの前に』

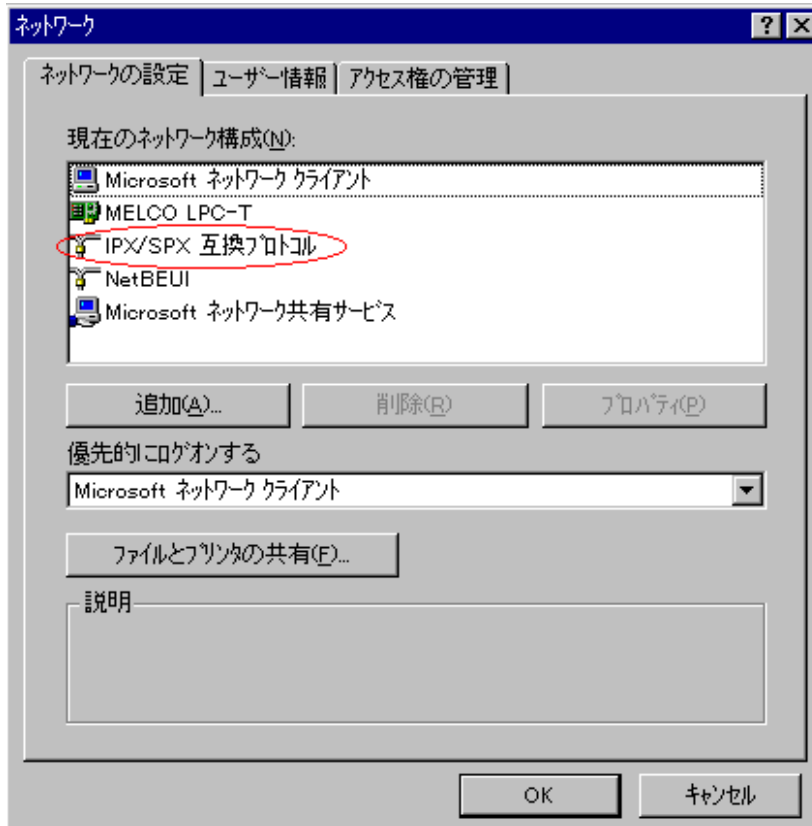
1. WEB95 の製品は LAN の設定は行いません。必ず、スタートの前に LAN の設定 (IP) の読み込み、Windows95 用の設定を行って下さい。
から [情報] を表示し、中の に や が付いてはいけません。
また、WEB95 は IPX/SPX 互換 変換 を使用する為、スタート前に登録されている必要があります。
以下の手順で確認してください。画面は LPC-T を利用した例ですが、他の IP の場合も操作は同様に行えます。



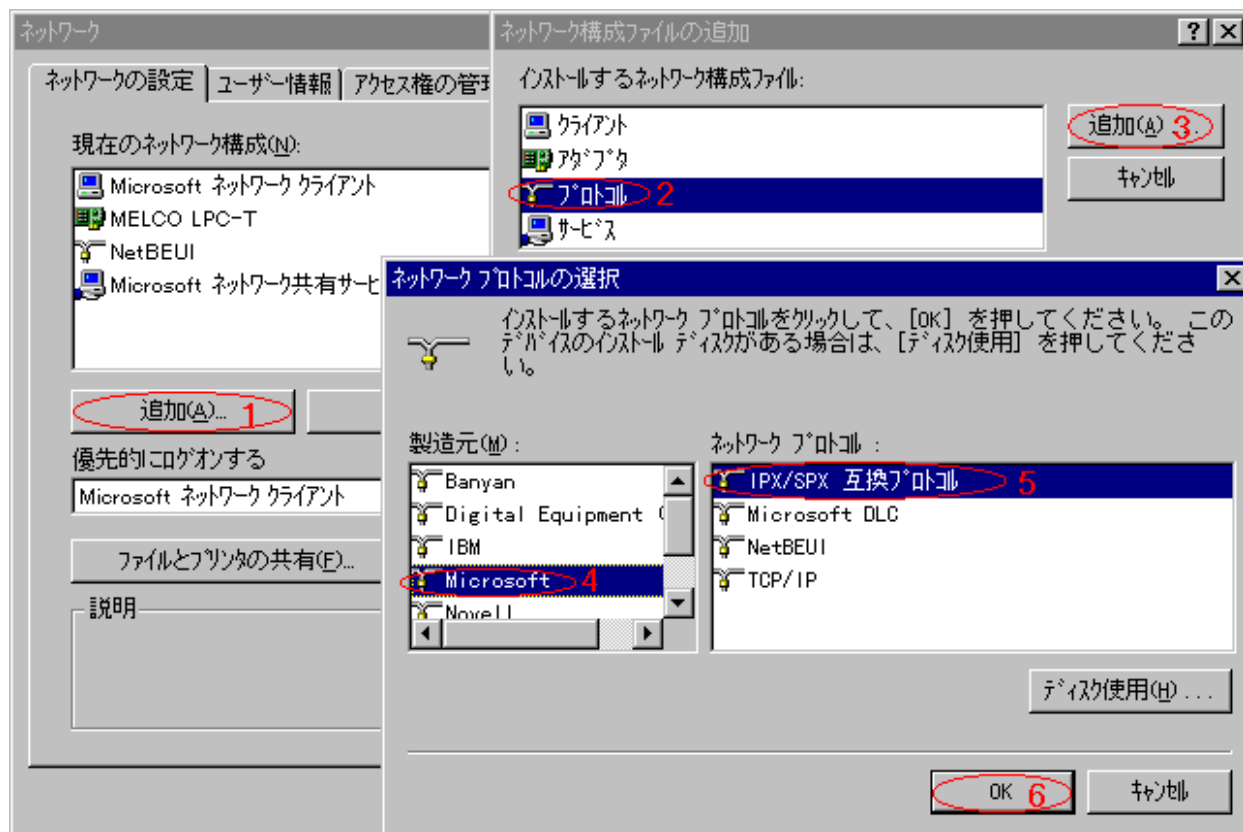
から (1) 設定 (2) で が起動します。



(1) [E-ÄÜ°.]をÄPÄPÜ.Ø.としてください。



[IPX/SPX 互換 ÄRÜÄ°Ü]が登録されているか確認してください。登録されていない場合、以下の手順で登録してください。
 また、[ÄPÄÜ±ÄR±ÄPÄRÄ]が登録されている場合は、文末ÄÄ×ÄPÜ×°Ä°Y.PÄの 1-a を参考にしてÄPÄPÜÄRÄ°Ü→ÄPÄÜ±ÄR±ÄPÄRÄÄの ÄPÄYÄP を削除してください。



(1) [追加] (2) [プロトコル] (3) [追加] (4) [Microsoft] (5) [IPX/SPX 互換プロトコル] (6) [OK] の手順で [IPX/SPX 互換プロトコル] を追加してください。

2. 以下の is2u のあることを確認してください。自己解凍 is2u が壊れていた場合、全ての is2u が正常に解凍されず、2YxA°u を正常に行うことが出来ません。

<解凍先 ƒp"ú, Äø>	2YxA°u 先 ƒp"ú, Äø	
MSUILSTF.DLL	48,640	WEB95\APPS
MSDETSTF.DLL	19,968	WEB95\APPS
MSINSSTF.DLL	68,608	WEB95\APPS
WEB4WIN.HL!	14,126	WEB95\APPS
MSSHLSTF.DLL	23,552	WEB95\APPS
INSTALL.EXE	66,889	WEB95\APPS
SETUP_AT.INF	1,794	
NETWORK.HLP	96,182	WEB95\APPS
MSCOMSTF.DLL	87,552	WEB95\APPS
README.DOC	2,048,512	WEB95\APPS
NETWORK.EXE	29,869	WEB95\APPS
PCSPool.EXE	7,078	WEB95\APPS
EARNOTE.EXE	19,643	WEB95\APPS
WEB386.386	9,929	WINDOWS\SYSTEM
WEB4WIN.EX!	57,105	WEB95\APPS
WEBNET.DRV	56,464	WINDOWS\SYSTEM
WEBPOST.DLL	7,405	WINDOWS\SYSTEM
UNINST.EXE	40,960	(±Y2YxA°x)
MSCUISTF.DLL	43,520	WEB95\APPS
IMPLode.DLL	17,920	
NETWORK.CFG	347	WEB95\APPS
SETUP.EXE	64,512	(2YxA°x)
EXPWEB95.TXT	64	
NETSET95.EXE	64,512	WEB95\APPS
NETSET95.HLP	14,373	WEB95\APPS
WEB95.DLL	47,616	WEB95\APPS
NETWORK.LOG	0	WEB95\APPS
WEBMONAT.DLL	12,800	WINDOWS\SYSTEM
SUPDATE.EXE	11,180	

<解凍先 Āp"Ū,Äð 下の WEB95_ATĀp"Ū,Äð >

CLIENT.EXE	32,647	WEB95\APPS
SERVER.EXE	23,404	WEB95\APPS
NETWORK.INI	222	WEB95\APPS
KERNEL.EXE	9,432	WEB95\APPS

- 旧 Ēp"Ū,Äð の WEB95 が 2Ŷ%Ā°Ū されている場合は、±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū を行ってください。なお、±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū にはなるべく、本 Ēp"Ū,Äð の ±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū を使用してください。±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū 方法は ꜑%Ā°Ä± から ꜑İs²Ū 名を指定して実行±を選択します。名前を聞いてきますので、

```
C:\MELT\UNINST.EXE
-----
WEB95 を解凍した Āp"Ū,Äð
```

として『UNINST.EXE』を実行してください。

★ 『2Ŷ%Ā°Ū・±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū』

- 2Ŷ%Ā°Ū は『SETUP.EXE』を用いて行います。꜑%Ā°Ä± から ꜑İs²Ū 名を指定して実行±を選択します。名前を聞いてきますので、

```
C:\MELT\SETUP.EXE
-----
WEB95 を解凍した Āp"Ū,Äð
```

として『SETUP.EXE』を実行してください。

もし起動時に、

『Could not open the file named.'C:\MELT\SETUP_98.INF'』

という ò"Ŷ"Ŷp が表示された場合は、

```
C:\MELT\SETUP.EXE -V
-----
これを追加
```

として実行してください。

途中 2Ŷ%Ā°Ū 先 Āp"Ū,Äð の指定、%Ā°Ŷ名決定の画面がでますので、それぞれを指定して下さい。

İs²Ū の ²Ēp"Ū,Äð、設定終了後、Windows95 を再起動して、2Ŷ%Ā°Ū は終了します。

(注意!!)

2Ŷ%Ā°Ū 時に ꜑İPŶ/SPŶ 互換 İBŪÄ±Ū± が未設定です。設定を行ってくださいと表示された場合は、『2Ŷ%Ā°Ū の前に』を参考にして設定を行ってください。

- 2Ŷ%Ā°Ū 後の Āp"Ū,Äð 構成は Āpİ«ŪÄ の %Ā°Ŷ±İB の場合、次のようになります。

```
WEB95
+---APPS          (±İBŪ¹°Ŷ群の Āp"Ū,Äð)
+---TMP
+---SPOOL
+---MAIL
+---%Ā°Ŷ名
```

- İBŪ, p×Ñ, pŪ°İB に WEB95 が登録されます。NETSETUP95、README.DOC、±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū×、%Ā°ŶİĒ°Ŷp、İŪİB の ±2Ŷ%Ā°Ū が登録され、設定が行えます。
- WINDOWS952Ŷ%Ā°ŪĀp"Ū,Äð 内にある WIN.INI、SYSTEM.INI、WINSTART.BAT はそれぞれ WIN.WEB、SYSTEM.WEB、WINSTART.WEB に保存されます。
- WEB95 を ±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū (解除) するには ꜑%Ā°Ä± から ꜑İBŪ, p×Ñ± ꜑WEB95± ꜑±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū± で ±Ŷ2Ŷ%Ā°Ū× を起動します。単に WEB95 の一時的な起動中止であれば NETSETUP95 から ꜑WEB95 の起動±を、±し再起動することで、WEB95 の機能を停止することが出来ます。

★ 『SUPDATE.EXE』

SUPDATE.EXE は DOS/Windows3.1 では出来なかった Āp"Ū,Äð 名の変更が行えるようにするための修正 ōŶp°Ū です。修正が行われるのは SERVER.EXE です。以下の WEB に対応しています。

- WEB4.1(NEC/EPSON 版,DOS/V 版)
- 簡単 WEB4.1(NEC/EPSON 版,DOS/V 版)

修正の方法は、2ヶ所済みの WEB95 の下の APPS 下(通常は \NETWORK\APPS)に移動し、SUPDATE.EXE を実行します。

```
C:\>CD \NETWORK\APPS
C:\>C:\MELT\SUPDATE.EXE
-----WEB95 を解凍した
```

以上で修正は完了です。WEB を再起動すると 名の変更ができるようになります。修正前の は SERVER.ORG として保存されます。

★『WEB95 の使用法』

1. の共有

WEB95 が正常動作しますと、 **H:IP** が作成されます。共有はこの IP を使って行います。H:IP の には同一の に接続されている他の WEB や (又は WEB95) が表示されています。各 の中には IP を表す があり、他の と を共有することができます。で表すと以下の様になります。

```
W:
+---STATION1
|   +---A
|   +---C
|       +---DOS
|       +---WINDOWS
|       +---SYSTEM
+---STATION2
|   +---A
|   |   +---DRIVERS
|   |   +---DEV
|   +---B
|   +---C
+---STATION3
```

STATION1 の IP 中の DOS つまり C:\DOS に したい場合には、W:\STATION1\C\DOS に することになります。この様にして、 や の各種 から他の WEB や と を共有することが可能になります。

1.1. WEB95 で出来ない の操作

WEB95 には以下に示すような制約があります。

- DOS から H:IP に することが出来ません。
- 名の変更を行うことが出来ません。DOS/Windows3.1 の WEB を『SUPDATE.EXE』によって修正することでこの問題は解消されます。
- 長い を指定することが出来ません。
- 以下の様に が深過ぎると や に 出来ない可能性があります。
 1. から数えて 60 文字を超える には 出来ません (も含めます)。
 2. から数えて 64 文字を超える には 出来ません。した IP についても H:IP の で計算します。
- を削除しても 箱に保存されません。

1.2. の の

よく使う の IP () を の IP に し、扱いやすくしたり、 の をあたかも の に接続されているようにすることを の といいます。

は を用いて行います。 から WEB95 を起動します。

の の IP は [IP] IP を押し、 の IP にします。

の IP 中から読み替える IP、 から接続を行う を選択し、

接続 IP を押しと 接続 IP の 設定が行えます。

2. 共有

2.1. 共有の共有

WEB95 の 共有に接続されている 共有を、他の WEB から利用可能にするには NETSETUP95 で 共有の IP を 設定してください。あとは、 側の通信設定のみで 共有の共有が行えます。

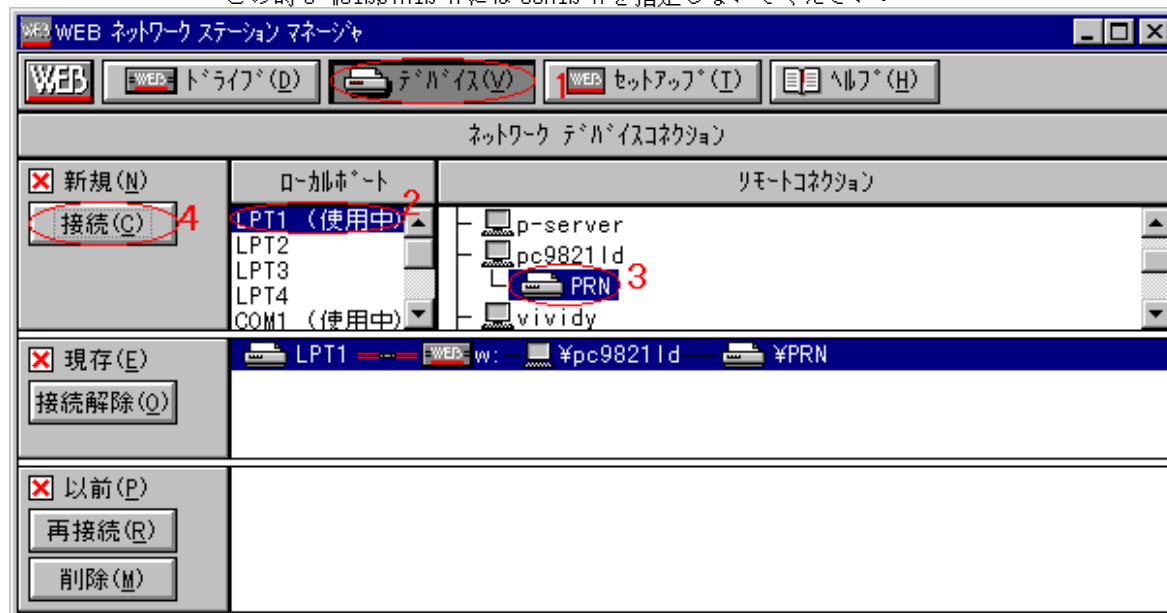
なお、共有は一旦 の として保存してから出力されますので、SPOOL (WEB95 の) の空き容量には注意してください。

2.1.1. 共有への出力

共有に出力するためには 共有を 設定し、出力先 共有を WEB95 の 設定してやる必要があります。

共有の 設定は で行います。

1. から 設定 を WEB95 の 設定 を起動します。
 2. (1) [] を押し、 の になります。
 3. (2) 中から読み替える 共有、(3) から接続を行う 共有を選択し、(4) 接続 を押します。
- この時 には COM を指定しないでください。



以上で 設定は完了です。次に、 共有の設定を行います。

共有があらかじめ設定してある場合は以下の様に設定を変更してください。

1. から 設定 を 共有 を起動します。
 2. 出力先の 共有に IP をあわせ、右、すると表示される から 共有を選択します。
 3. [詳細] の IP を、します。
 4. 印刷先の 共有から 設定を行った 共有を選択し、[OK] を押し、します。
- 共有は以下を参考にして設定してください。

選択した 共有	印刷先の 共有
LPT1	WEB95_LPT1
LPT2	WEB95_LPT2
LPT3	WEB95_LPT3
LPT4	WEB95_LPT4

例えば、 の 共有に選択した 共有が LPT1 の場合は WEB95_LPT1 に設定します。



印刷先のポートが設定されていない場合は \\PC9821LD\\PRN として設定を行い、出力先には WEB95 のポートを選択します。

以上で、\\PC9821LD\\PRN が利用可能になります。

3. 設定

\\PC9821LD\\PRN 名の変更など、WEB95 の動作設定の変更を行うには NETSETUP95 を使います。\\PC9821LD\\PRN から \\PC9821LD\\PRN \\WEB95 \\NETSETUP95 で起動します。NETSETUP95 で変更することが出来る項目は、

- \\PC9821LD\\PRN 名の変更
- WEB95 の起動 (非起動)
- \\PC9821LD\\PRN, \\PC9821LD\\PRN 数
- \\PC9821LD\\PRN の設定
- \\PC9821LD\\PRN, \\PC9821LD\\PRN の設定
- \\PC9821LD\\PRN の設定

等です。\\PC9821LD\\PRN 設定に関しては、通常、変更する必要はありません。

★ 『その他』

1. \\PC9821LD\\PRN から COM ポートの設定は行わないでください。
2. \\PC9821LD\\PRN 上の NetWare と接続する場合は、NetWare の設定に Frame 802.3 を追加してください。この設定は \\PC9821LD\\PRN 管理者にご相談下さい。
3. 『\\PC9821LD\\PRN』には他の \\PC9821LD\\PRN, OS の \\PC9821LD\\PRN を割り振る設定にしないでください。
4. Windows95 同士の接続には、\\PC9821LD\\PRN, 安定性の為、\\PC9821LD\\PRN をご利用ください。

★ 『現在見つけている \\PC9821LD\\PRN との相性について』

1. LINK 社製 \\PC9821LD\\PRN 95 が \\PC9821LD\\PRN された環境では正しく \\PC9821LD\\PRN 削除が行えない可能性が

あります。

2. **Microsoft Excel 5.0**でWEB95から印刷処理を行う場合、最初の印刷に失敗する現象が確認されています。また、その他の $\pm\text{IR}\theta^{\pm}\text{X}\theta\text{Y}$ でもまれに失敗する可能性があります。2回目からの印刷は問題なく行えますので、印刷に失敗した場合は再度印刷を実行してください。
3. **キヤノン社製 $\text{E}^{\circ}\text{A}\text{Y}\text{O}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ $\theta^{\circ}\text{A}^{\circ}$** と**弊社製 MELWARE for Windows95**を併用した環境でWEB95をご使用の場合、 $\text{Is}^{\circ}\text{U}$ 削除が正しく行えない場合があります。
4. **MS-DOS $\text{I}\text{B}\text{U}\text{Y}\text{I}\text{B}\text{A}$** が $\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ IP° $\text{Y}\text{A}\text{P}^{\circ}$ になっている場合、 $\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ が切断されてしまう事があります。
5. **MEGA SOFT社製 Mlifes for Windows Version 3.0**から $\text{W}:\text{A}\text{P}\times^{\circ}\text{I}\text{P}$ を参照することは出来ません。

★トラブルシューティング『WEB95 Q&A』

ここは、皆様から寄せられた主な御質問にお答えする $\text{Q}\&\text{A}$ です。

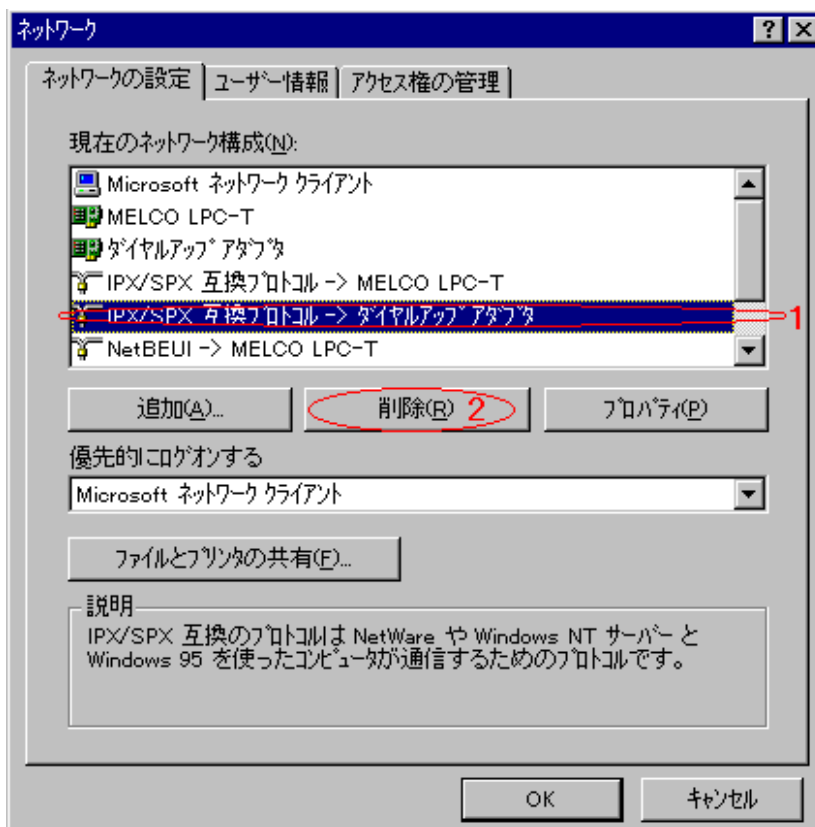
1. Windows95 起動時、一旦下記 $\text{O}^{\circ}\text{X}^{\circ}\text{X}\text{P}$ を表示して停止する。

『WEB $\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ $\mu\text{I}\text{B}\text{U}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ Y° $\text{P}\text{X}\text{X}\text{A}\text{N}$ の $\text{U}^{\circ}\text{A}\text{P}$ 実行中に X° が発生しました。ほとんど、この X° は、 $\text{A}\text{P}\times^{\circ}\text{E}\text{P}$ の選択が間違っている場合、 $\text{A}\text{P}\times^{\circ}\text{E}\text{P}$ の設定が間違っている場合、または、 $\text{E}^{\circ}\text{A}\text{P}^{\circ}$ が正しく動作しない場合に発生します。』

- a. その後、 . を押してWindows95を起動すると、Windows95/NTなどの $\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ $\text{Y}\text{E}\text{B}^{\circ}\text{A}$ は \pm 、 XX することができるが、 $\text{W}:\text{A}\text{P}\times^{\circ}\text{I}\text{P}$ ができず、WEBの $\text{X}\text{A}^{\circ}\text{X}\theta\text{Y}$ に \pm 、 XX できない。 $\text{A}\text{P}^{\circ}\text{U}\pm$ $\text{I}\text{B}\pm\text{A}\text{P}\text{I}\text{B}\text{A}$ の設定がしてある。

$\text{A}\text{P}^{\circ}\text{U}\pm$ $\text{I}\text{B}\pm\text{A}\text{P}\text{I}\text{B}\text{A}$ に $\text{E}\text{P}^{\circ}\text{Y}\text{A}\text{P}$ している $\text{I}\text{B}\text{U}\text{A}^{\circ}\text{U}$ を確認して下さい。もし、 $\text{I}\text{P}\text{X}/\text{S}\text{P}\text{X}$ 互換 $\text{I}\text{B}\text{U}\text{A}^{\circ}\text{U}$ が $\text{A}\text{P}^{\circ}\text{U}\pm$ $\text{I}\text{B}\pm\text{A}\text{P}\text{I}\text{B}\text{A}$ に $\text{E}\text{P}^{\circ}\text{Y}\text{A}\text{P}$ されている場合、この設定を解除して下さい。

1. $\text{P}^{\circ}\text{Y}\text{A}\text{U}^{\circ}\text{U}\text{E}\text{B}\text{E}\text{U}\text{E}$ の $\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ E を選択。
2. [$\text{E}^{\circ}\text{A}^{\circ}$ の設定]を選択。
3. [$\text{I}\text{P}\text{X}/\text{S}\text{P}\text{X}$ 互換 $\text{I}\text{B}\text{U}\text{A}^{\circ}\text{U}$ \rightarrow $\text{A}\text{P}^{\circ}\text{U}\pm$ $\text{I}\text{B}\pm\text{A}\text{P}\text{I}\text{B}\text{A}$]を選択(図中1)。
4. [削除]を O して下さい(図中2)。
5. 設定を終了し、再起動する。



WEB95 は IPX/SPX 互換 IPX/SPX を使用して動作します。Windows95 に組み込まれている IPX/SPX 互換 IPX/SPX は複数の IPX/SPX に IPX/SPX することができない仕様です。このため、 IPX/SPX に IPX/SPX 互換 IPX/SPX が IPX/SPX されている場合、WEB95 は IPX/SPX 互換 IPX/SPX を IPX/SPX 使用できず、起動することはできません。なお、この時は WEB95 だけでなく、NetWare への IPX/SPX もできなくなります。

b. ただし、Enter を押して Windows 起動を続行させると正常に WEB IPX/SPX が起動する。

AUTOEXEC.BAT に NETWORK.EXE を起動する行が書き込まれていると考えられますので、その行を削除するか、REM にして IPX/SPX してください。WEB95 では AUTOEXEC.BAT で IPX/SPX を起動しません。従って、NETSETUP.EXE で IPX/SPX を行った後、終了時に『AUTOEXEC.BAT/CONFIG.SYS を変更しない』ようにしてください。

c. その後、 IPX/SPX を押して Windows95 を起動しても、Windows95/NT などの IPX/SPX IPX/SPX することができない。(LGY-AT を使用している場合)

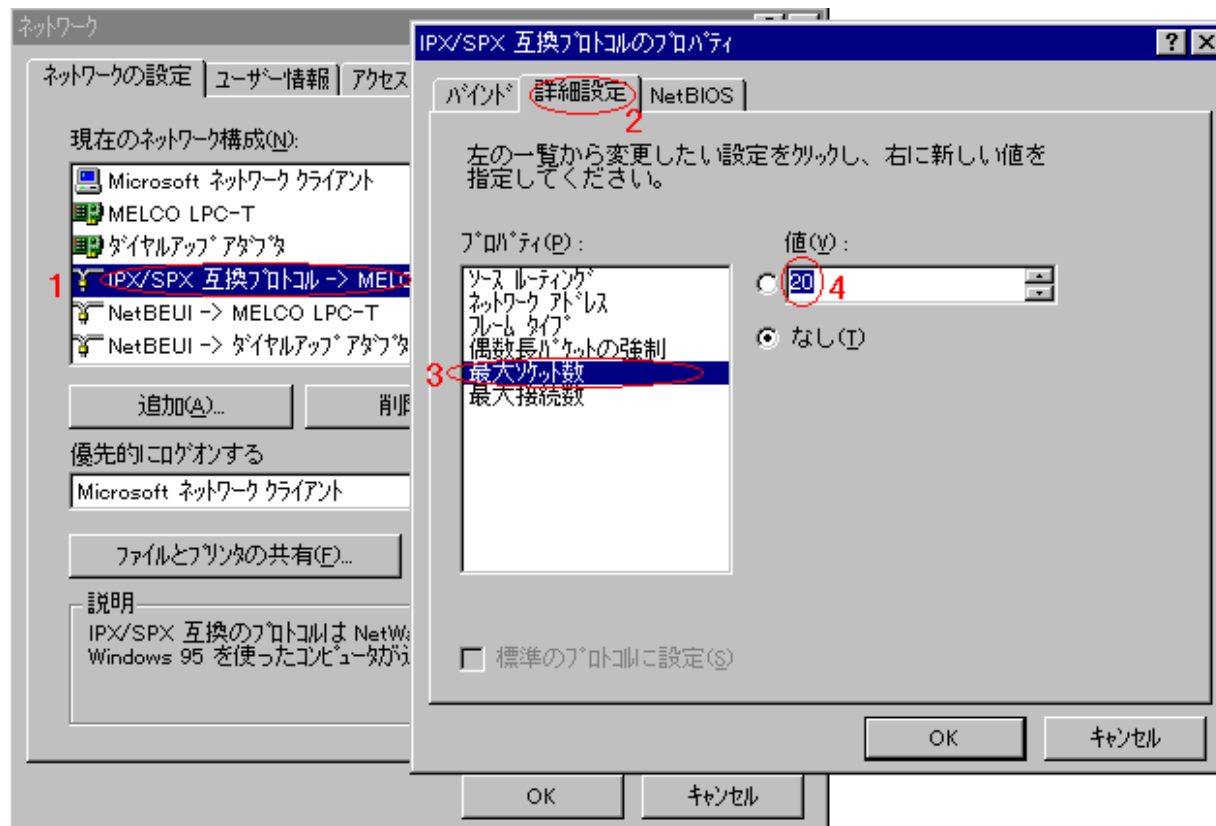
LAN IPX/SPX の IPX/SPX と実際の IPX/SPX の設定が食い違っていることが考えられます。[IPX/SPX の IPX/SPX] 中 [IPX/SPX の IPX/SPX] の IPX/SPX 設定は IPX/SPX に対する設定であり、 IPX/SPX の設定は行われません。MS-DOS の IPX/SPX で IPX/SPX を再起動する IPX/SPX Windows95 を終了し、LGYSETUP.EXE で LAN IPX/SPX の設定を確認してください。もし、Windows95 上で設定した IPX/SPX の値と食い違っている場合には、ここで、 IPX/SPX の設定をしなおすか、Windows95 上で IPX/SPX の設定を DOS 上で確認した IPX/SPX の設定にあわせて設定しなおしてください。

d. その後、 IPX/SPX を押して Windows95 を起動すると、Windows95/NT などの IPX/SPX IPX/SPX は IPX/SPX ことができるが、 IPX/SPX ができず、WEB の IPX/SPX に IPX/SPX できない。 IPX/SPX IPX/SPX は IPX/SPX されていない、または、 IPX/SPX IPX/SPX と IPX/SPX 互換 IPX/SPX の IPX/SPX はされていない。

以下の方法で IPX/SPX 互換 IPX/SPX の最大 IPX/SPX 数を調整してみてください。数を増やすと使用できるようになる場合があります。

1. IPX/SPX の IPX/SPX を選択。

2. [Ethernet の設定] を選択。
3. [IPX/SPX 互換プロトコルのプロパティ] の [詳細設定] を選択 (図中 1)。
4. [詳細設定] を選択 (図中 2)。
5. [IPX/SPX 互換プロトコルのプロパティ] の [最大パケット数] を選択 (図中 3)。
6. [値] を入力して [OK] をクリック (図中 4)。10 程度の値から試すのが早道です。
7. 設定を終了し、再起動する。
8. 以下、1.~7. を繰り返し、適切な値を見つけてください。



2. WEBサーバを起動すると以下のエラーが発生し起動しない。

『WEBサーバが起動されていないか』のエラーのため、WEBサーバは使用できません』

WAPサーバおよび WAPサーバ上の WEBサーバは見えていますか?見えていなければ、WEBが起動されていないか、TCP/IP (Ethernetを含む)の設定がされていない可能性があります。

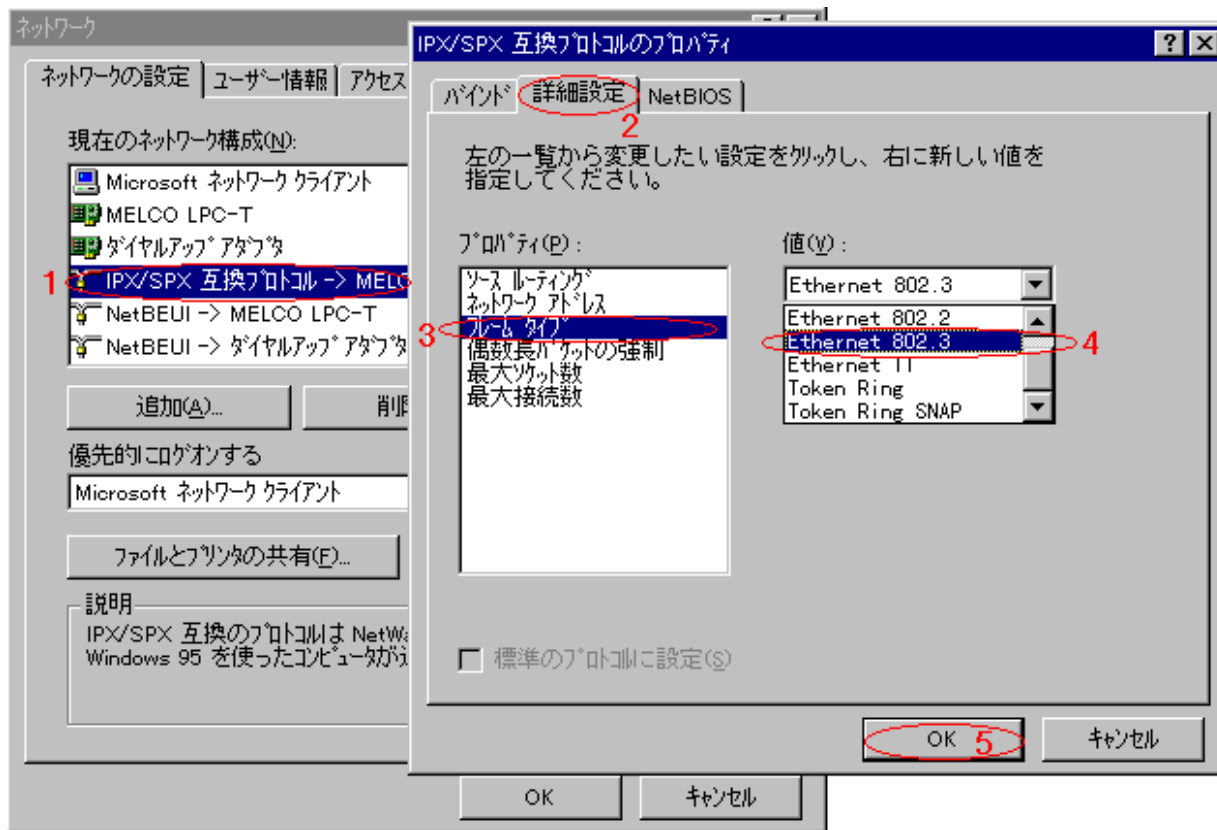
『NETSETUP95』を起動し、TCP/IPの設定がされているか確認してください。TCP/IPの設定がされている場合には、念のため WEB95を再起動してから、再度WEBサーバを起動してみてください。

3.正常に起動しているのに、WEB95の WAPサーバ上の WEBのサーバが一つも表示されず、DOS WEBサーバに接続できない。また、DOS WEBから WEB95が見えない。DOS WEB同士ではちゃんと通信できる。

IPX/SPX 互換プロトコルの使用する IEEE802.3にする必要があります。

変更方法

1. [Ethernet の設定] を選択。
2. [Ethernet の設定] を選択。
3. [IPX/SPX 互換プロトコルのプロパティ] の [詳細設定] を選択 (図中 1)。
4. [詳細設定] を選択 (図中 2)。
5. [IPX/SPX 互換プロトコルのプロパティ] の [IEEE802.3] を選択 (図中 3)。
6. [Ethernet 802.3] を選択して [OK] をクリック (図中 4)。
7. 設定を終了し、再起動する。



4. WEB95をインストール動作を確認した後、Microsoft社『Microsoft Mouse』に添付の『Intelli point tool』というWindows95用ユーティリティをインストールして、PCを再起動させるとWEB95が動作しない。

『Intelli point tool』のインストール・アンインストールは、実行時に『WINSTART.BAT』を使用しますが、インストール・アンインストール終了後に痕跡を消すため、WINSTART.BATを『消去』する仕様になっています。WEB95はWINSTART.BATによって起動するため、『Intelli point tool』のインストール・アンインストールが動作した後は、起動出来なくなります。この場合は、NETSETUP95を起動して、基本設定中の『WEB95の起動』の『IPX』を『無効』にしてください。再起動後、WEB95が利用可能になります。

5. WEB95インストール後、インターネット上でお互いが見えなくなった。

他の95用ユーティリティのIPX/SPX互換プロトコルのFrameタイプ設定を、802.3に変更してください。

変更方法

コントロールパネルから『ネットワーク』を選択します。[IPX/SPX 互換プロトコル]を選択、[詳細設定] [フレームタイプ]を選び[Ethernet 802.3]に変更します。

以上

●著作権

本製品に含まれるユーティリティの著作権などすべての権利は(株)メルコに帰属します。本製品の一部または全部について(株)メルコの書面による承諾を得ない以下のことを禁じます。

形式または手段を問わず、複製・複写・転載すること。
派生物(修正・改変・流用)を作成すること。

●免責

本製品に関しては、万全を期して作成しておりますが、万一不審な点があれば、弊社までお問い合わせ下さい。また、上記に関わらず以下の事項については、

(株)メルコは一切責任を負いません。

- (1)本製品に付随する、または運用の結果もたらされたいかなる損害。
- (2)本製品により、もたらされるべき、直接的、間接的な効果及び利益の損失。
- (3)本製品の為に費やした時間、経費。

(株)メルコは、製品及び本文書を改訂し、随時その外観・内容の全てを変更する権利を有します。また、その際に改訂または変更をいかなる個人または団体に対しても通知する義務を負いません。

●商標

本文書に記載されている他社商品名は、それぞれの製造及び販売会社の商標、または登録商標となっている場合があります。

本文書に他社商品が記載されている場合、参考を目的としたものであり、(株)メルコはそれらの商品の使用を強制あるいは奨励するものではありません。

また、(株)メルコは、それら他社商品の性能または運用について一切責任を負いません。

●ユーザサポート

本製品に関するご質問、ご相談は次のところへお問い合わせ下さい。

<住所> 〒457 名古屋市南区柴田本通 4-15(株)メルコ内

<電話番号> 052-619-1825 LAN、専用回線

月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

9:30～12:00/13:00～17:00

※電話番号のかけ間違いが無いよう、ご注意下さい。

お問い合わせの際はメモ用紙、ペン等を用意し、下記の項目をお調べの上ご連絡下さい。

1. 製品名と型番設定
2. ご使用の LAN 機器の型番と設定内容 (LGY-AT の場合は MELCHK の内容)
3. 併用している周辺機器
4. 併用している OS
5. 具体的な現象、状況など

株式会社 メルコ
